

同時発表：近畿運輸局

令和6年2月1日 14時00分  
近畿地方整備局

## 「国際物流シンポジウム2024」を3/11に開催します

### ～新しい国際コンテナ戦略港湾・阪神港を目指して～

2010年に阪神港が国際コンテナ戦略港湾に選定されて以来、約10年間、「国際コンテナ戦略港湾政策」として阪神港の機能強化等が図られてきたところ、新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な国際海上コンテナ物流の混乱をはじめとする国際海上コンテナ物流情勢等を踏まえ、国土交通省において、国際コンテナ戦略港湾政策を総括し、新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方について議論が行われています。

この機をとらえ、国際物流戦略チーム（本部長：関西経済連合会会長、事務局：関西経済連合会、国土交通省近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪航空局）では、関西の国際物流の玄関口である阪神港の今後の方向性について考えるシンポジウムを開催いたします。是非、ご参加ください。

- 日時：令和6年3月11日（月） 15:00～17:00（開場 14:30）
- 場所：KKRホテル大阪 3階 銀河（大阪市中央区馬場町2-24）（オンライン併用）
- プログラム（予定）：

#### ＜主催者挨拶＞

松本 正義 関西経済連合会会長（国際物流戦略チーム本部長）

#### ＜国際物流戦略チームの取組状況＞

古土井 健 国土交通省近畿地方整備局港湾空港部長

上村 多恵子 ロジスティクス経営士（「大阪港夢洲地区の物流に関する懇談会」座長）

#### ＜基調講演 ～新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方～＞

河野 真理子 早稲田大学法学学術院教授（「新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方検討委員会」座長）

#### ＜パネルディスカッション＞

コーディネーター：小林 潔司 京都大学名誉教授（国際物流戦略チーム幹事会座長）

パネリスト：河野 真理子 早稲田大学法学学術院教授

木戸 貴文 阪神国際港湾株式会社代表取締役社長

武山 義知 株式会社クボタ物流統括部担当部長

田中 克紀 株式会社ノーリツ生産管理部物流グループリーダー

澤田 孝秋 国土交通省港湾局港湾経済課長

- 主催：国際物流戦略チーム
- 申し込み先：URL：<https://forms.gle/xUCSkTWnjDND3UXL7>、QRコード：



※定員（会場：200名、オンライン：500名）になり次第締め切らせていただきます（参加費無料）。

#### ＜取扱い＞

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、神戸経済記者クラブ、港湾新聞社、マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、陸運記者会、海事関係業界プレス、大阪経済記者クラブ

#### ＜問合せ先＞ 近畿地方整備局

港湾空港部 港湾高度利用調整官 谷本 隆介

港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室長 岩崎 直晃

TEL:078-391-3102(直通)

# 国際物流シンポジウム2024

新しい国際コンテナ戦略港湾・阪神港を目指して



2024年 **3月11日** (月)

時間 15:00-17:00 (14:30 開場)

会場 KKRホテル大阪 3階 銀河

定員 会場内: 200名・Web: 500名

※定員になり次第、締め切らせていただきます

参加  
無料

## プログラム

主催者挨拶 関西経済連合会会長 (国際物流戦略チーム本部長) **松本 正義**



国際物流戦略チームの取組状況

国土交通省近畿地方整備局 港湾空港部長

**古土井 健**

ロジスティクス経営士

**上村 多恵子**



基調講演 「新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方」

早稲田大学法学学術院教授

(新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方検討委員会座長)

**河野 真理子**



パネルディスカッション

コーディネーター パネリスト



京都大学  
名誉教授

**小林 潔司**



早稲田大学  
法学学術院教授

**河野 真理子**



阪神国際港湾株式会社  
代表取締役社長

**木戸 貴文**



株式会社クボタ  
物流統括部担当部長

**武山 義知**



株式会社ノーリツ  
生産管理部物流グループリーダー

**田中 克紀**



国土交通省港湾局  
港湾経済課長

**澤田 孝秋**

# 国際物流シンポジウム2024

## 新しい国際コンテナ戦略港湾・阪神港を目指して



国際基幹航路（北米・欧州等の長距離直航航路）の日本への寄港の維持・拡大を図り、経済・産業の国際競争力を強化するため、2010年に阪神港が国際コンテナ戦略港湾に選定されて以来、約10年間、「国際コンテナ戦略港湾政策」として阪神港の機能強化が図られてきました。

今般、新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な国際海上コンテナ物流の混乱など、激変する国際海上コンテナ物流情勢を踏まえ、国土交通省において、国際コンテナ戦略港湾政策を総括し、新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方について議論が行われています。

この機をとらえ、国際物流戦略チーム（本部長：関西経済連合会会長、事務局：関西経済連合会、国土交通省近畿地方整備局、近畿運輸局、大阪航空局）では、関西の国際物流の玄関口である阪神港の今後の方向性について考えるシンポジウムを開催いたします。

### アクセス

**会場** KKRホテル大阪 3階 銀河

**住所** 〒540-0007  
大阪市中央区馬場町 2-24



### 申し込み方法

右記のQRコードもしくは、下記URLからお申し込み頂けます。

お申し込み用URL

<https://forms.gle/xUCSkTWnjDND3UXL7>

申し込み用  
QRコード▶



#### ■お申し込みに関するお問い合わせ

株式会社アカンパニーテクノロジーズ  
国際物流シンポジウム運営事務局  
E-Mail : [chikaarashi@e-webinar.net](mailto:chikaarashi@e-webinar.net)

#### ■シンポジウムの内容に関するお問い合わせ

近畿地方整備局 港湾空港部  
クルーズ振興・港湾物流企画室  
TEL : 078-391-3102



主催：国際物流戦略チーム  
(事務局：国土交通省近畿地方整備局、同近畿運輸局、同大阪航空局、関西経済連合会)